

Our Mission

私たちチャブ・グループがめざすミッションについて

2016年の経営統合に基づき始動したチャブ・グループ。

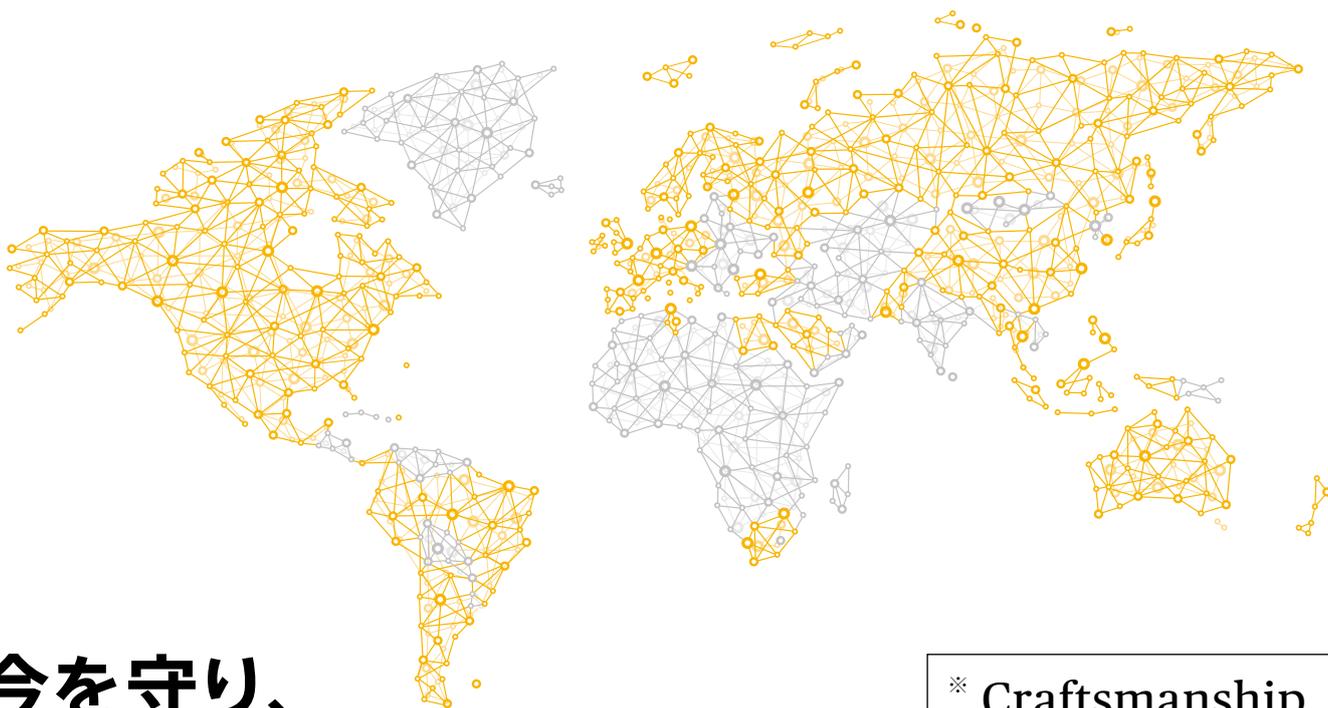
その日本法人として生まれ変わったチャブ保険には、

世界を舞台に54の国と地域でビジネスを展開する仲間たちとの間に遵守すべき使命 Our Mission が定められています。

これはチャブ・グループ全員が達成すべき命題であり、

私たちの思考および行動における最も根幹をなす言わば企業哲学に通じるものです。

私たちはこの Our Mission を真摯に受け止め、その達成に向け日々誠実に向き合っています。



今を守り、 より良い未来を築く

チャブ・グループの中核に据えられた基本的な考え方には、コーポレートシチズンシップがあります。すなわち保険という職人技※をいかに行使し、お客様にサービスを提供するためにどのように協力するか、互いの接し方、そしてコミュニティと地球にとってより良い世界をつくるためにどう働くか・・・ということの中心には、良き企業市民としての精神が不可欠です。シチズンシップとはつまり、責任です。チャブ・グループは、その責任を「今を守り、より良い未来を築く」というコアバリューとミッションを反映する形で実行します。

チャブ・グループは、リスクに対する安心を提供し、人々や企業の成長および繁栄を手助けすることでその使命を達成します。

すなわちエクセレンス、誠実、インクルージョン、機会を大切に、それらに報いる文化を維持することにより、また地球を守るために取り組み、恵まれない人々やコミュニティが生産的で健康的な生活を手に入れ維持できるよう支援すること、そして法の支配を促進することにより初めて使命を果たすことができます。

18世紀フィラデルフィアのルーツから、責任ある市民であるというコミットメントとともにダイナミックで先を見据えたグローバル企業になるべく成長してきました。チャブ・グループは時間、資金面においての貢献を含む幅広い活動を通じて、こうしたコミットメントを果たすべく行動しています。

※ Craftsmanship

社員に求められる
クラフトマンシップ(職人技)

保険は、ある意味緻密な技術に裏づけられたクラフトマンシップ(職人技)をもって成立するビジネスと言えます。私たちチャブグループは、このクラフトマンシップを社員に求める4つの理想として常に標榜し、かつ仕事に臨むうえで求め続ける課題と捉えています。

自らに厳格な
技術的向上を
求める

絶え間ない改善
により組織の
成長を促す

Craftsmanship
職人技

ローカルの
“ならでは”を
徹底的に学ぶ

“CAN DO”の
姿勢で未来の
扉を開く

慈善活動

Philanthropy



チャブ慈善財団(The Chubb Charitable Foundation)は、世界各地のコミュニティを支援する有意義な活動により社会や会社、そして当社の従業員に永続的な利益をもたらすことができると考えています。また私たちが暮らし働く国々において、地域の皆様が生産的かつ健康的な生活を行えるよう慈善活動やグローバルパートナーシップ、時間的な貢献や寄付金の提供を中心とした企業主催のボランティア活動を通して、測定可能でサステナブル(持続可能)な結果を出しつつ問題を解決できるような明確に定義されたプロジェクトをサポートしています。

慈善事業は、主にチャブ慈善財団およびチャブ法治基金(Chubb Rule of Law Fund)を通じて資金を供給しています。チャブ慈善財団は実行可能な問題に取り組み、貧困の緩和、リスクのある人々の健康改善、良質な教育を受ける機会の提供および環境の保護に貢献しています。チャブ・グループは、過去10年間に1億ドル以上を同財団に寄付してきました。

同財団の活動の例としては、長年にわたり難民の定住と生産的な生活の確立を支援する取り組みをはじめ、国際レスキュー委員会(International Rescue Committee)を支援してきました。同財団は中国とベトナムでの学校建設、メキシコとコロンビアでのマイクロファイナンス(貧困層向け小規模金融サービス)プロジェクトへの資金提供、米国そして全世界においてTeach for AmericaおよびTeach for Allプログラムの主要パートナーとしての役割を果たしてきました。

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン(多様性、公平性、包括性)の幅広いアジェンダを拡大し強化するための活動の一環として、当社ではチャブ慈善財団を通じて不平等に立ち向かい、社会・経済・人種的正義を促進するためのさまざまなプログラムを支援しています。たとえば2021年、チャブ慈善財団はジョージア州立大学のリスク管理・保険プログラムと共同で奨学金を設立しました。この奨学金は、さまざまな背景を持つ学生を支援し、彼らの保険業界におけるパイプラインを拡大すべく支援を行っています。

環境と気候変動

Environment & Climate Change



お客様が抱える環境リスク管理を支援するソリューションの提供、自社の環境への負荷の低減など、チャブ・グループでは社会的責任を認識し意欲的に環境保全活動に取り組んでいます。

チャブ・グループの根幹は、より良い社会の一員としての企業の責任・義務から成り立っています。保険という技術をどのように活かし、どのようにお客様のためにサービスを提供し、どのように互いに接し合い、地域社会そして地球のために、より良い環境を作るためにどのように活動していくかが重要だと考えています。

- 私たちのビジネスすべてにわたる気候変動の現実を認識し責任を持つ
- 革新的な商品とリスクエンジニアリングソリューションでお客様の環境リスクの管理をサポート
- 世界中の環境復元プロジェクトへの支援
- 慈善活動を通じて生物の多様性とその地理的環境の保全
- 事業活動における環境フットプリントの削減

気候変動は現実のものとなっています。その影響は自然災害の頻度が増え、深刻さが増していることから確認できます。気候変動は、海水温および海面の上昇、洪水、干ばつ、豪雪、熱波、森林火災、巨大台風などの異常気象を増加させています。チャブ・グループのビジネスは、より頻繁に発生し、より深刻化する気象現象などの自然災害の影響から保険や再保険によりお客様をお守りすることにあります。私たちは気候変動がお客様、従業員、株主、ビジネスパートナー、そして地域社会など、すべての人々に影響を与えることを認識しています。



チャブは、ダイナミックかつ刻々と変化するグローバルな環境で事業を展開しており、市場や顧客は文化的に多様で多岐にわたります。多様な顧客のニーズに応えるためには、やりがいのある協力的な環境で優秀な人材が協力して働く必要があります。当社では、どのような人であろうとすべての従業員が安心してベストを尽くせるような雰囲気をつくり、社内での機会を確保する責任があると認識しています。当社のダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン (DE&I) 戦略は、チャブがバックグラウンドに関係なく優秀な人材を引き付け開発し定着させることができるよう設計されています。

チャブの文化は、「自身の職務に責任を持つ」という原則にしたがい集団責任と個人の責任を求めています。進歩し続けるためにはリーダーに責任を持たせ多様な人材を育成し昇進させ、リーダーのジェンダーや文化的な多様性を高めインクルーシブな採用、育成、昇進を行うことが必要です。

2020年以降チャブは採用、キャリア開発、昇進の機会における人種的平等、黒人社員の帰属意識の向上、オープンな双方向対話と教育による黒人社員の経験についての知識と理解の向上に関して具体的な行動を取ることを約束しています。こうした行動により、チャブは「反人種主義企業」をめざします。

その他のDE&Iの取り組みとしては、メンター制度やBusiness Roundtable (ビジネス円卓会議) やRegional Inclusion Council (地域包括協議会) などのアフィニティグループがあります。これらは会社全体のダイナミックなネットワーキングを促進するもので、何百人もの従業員が建設的な対話に参加することができます。さらにDE&Iの取り組みの透明性と説明責任をさらに高めるため2022年、チャブはEEO-1従業員統計データの公表を開始しました。

チャブ 法治基金

Chubb Rule of Law Fund



チャブ・グループは、企業市民として法による支配が市場を適切に機能させ、個人の自由を保護するために不可欠であるとして受け入れており自由主義的な世界秩序の基礎・基盤として認識しています。独自の企業イニシアチブであるチャブ法治基金を通じて、法による秩序の維持と発展を促進する世界中のプロジェクトを支援しています。

当基金は2008年に設立されて以来、世界各国で司法アクセスの改善、裁判所の強化、汚職との戦い、そしてお客様、従業員、仲間である市民の皆様が繁栄できる安全かつ自由な状況の創出に焦点をあてた66のプロジェクトを支援してきました。

2020年に全米に広がったできごとにより、チャブは特に黒人に対する社会における偏見、人種差別、人種的不公平から生じる根強い課題に重点的に取り組むこととなりました。チャブ・グループは、不平等に立ち向かい社会的、経済的、人種的公平を促進するためにChubb Rule of Law Fund (チャブ法治基金) を通じて各種プログラムを支援するなど反人種主義企業として具体的な行動を取っています。チャブ法治基金は、警察とコミュニティの関係を改善し、刑事司法プロセス全体にわたる人種的不平等を理解し削減するための取り組みに対して7件の助成 (2021年初頭に発表された4件、合計110万ドルを含む) を行いました。

チャブ法治基金は、チャブ慈善財団とチャブのパートナー法律事務所からの寄付による資金提供を受けています。